

## 新居浜市部活動地域展開推進計画（案）に関する意見募集の結果について

令和8年3月30日

新居浜市教育委員会事務局学校教育課

- 1 意見募集期間 令和8年2月16日～令和8年3月17日
- 2 意見提出人数 1人
- 3 意見提出件数 5件
- 4 意見の概要と意見に対する考え方

番号	提出された意見の概要	意見に対する考え方
1	<p>民間事業者が参入しやすい制度設計 <u>ボランティアベースではなく、スポーツや文化活動を運営するプロの民間事業者が参入しやすい仕組みを整えることを提案します。</u>これにより、これまでほぼ無料だった部活動が、保護者にとって月謝を支払う価値を感じられるクラブ活動に進化します。</p> <p>指導・運営に対して適切な対価が支払われる環境を整えることが、優秀な人材を確保し、制度を持続する基礎となると考えます。</p>	<p>持続可能な地域クラブ運営には指導者の安定確保が重要です。</p> <p>民間事業者の参入を含め、指導者へ適切な対価を支出することで、優れた人材を確保し、地域クラブ活動へ参加することの価値を高めてまいります。</p> <p>また、経済的な支援が必要な生徒を支援する仕組みを構築し、すべての生徒が安心して活動できる環境を整備することを計画内に示します。</p>
2	<p>地元企業とのパートナーシップ 活動の財源を、限られた市の予算と保護者からの月謝だけで賄うのには限界があります。そのため、<u>地元企業に対しては寄付レベルではなく、スポンサー（広告宣伝）としての価値を提供できる仕組みを構築することを提案します。</u></p>	<p>広告宣伝や社会貢献に資するスポンサーとしての関わりを創出する仕組みは、地元企業との協力関係を構築し地域が一体となった支援体制の構築につながりますことから、教育的配慮や公平性を保持することに留意しながら検討し、計画にも民間事業者との連携について示します。</p>
3	<p>事務機能の一括集約、共通プラットフォームの構築 <u>各クラブが個別に庶務事務を行うのではなく、市全体で事務作業をまとめて引き受ける、共通の運営センターの構築を提案します。</u></p>	<p>地域クラブを統括する運営団体の設置については推進計画でも記載しておりますが、人材確保や費用負担、個人情報管理などの課題整理が必要です。いただいたご意見は、今後の体制構築の参考とさせていただきます。</p>

<p>4</p>	<p>スポーツ選手のセカンドキャリア支援と移住促進の連動</p> <p>スポーツ庁や日本オリンピック委員会なども、現役時代から引退後を見据えて準備することの重要性を伝えていますが、まだ十分に仕組みが整っているとは言えません。そこで、<u>引退した選手たちの「第二の人生」を、新居浜市が支える仕組みを作ること</u>を提案します。</p>	<p>競技経験や専門性を有する人材の関与は、質の高い指導や多様な価値観の提供につながり、人材確保の可能性も広げると考えますが、実現に向けては国の施策と連携させた事業の構築が必要と思われます。</p> <p>いただいたご意見は今後の施策検討の参考とさせていただきます。</p>
<p>5</p>	<p>種目や内容の多様化、アップデート</p> <p><u>昔からある部活にこだわらず、現代の子どもたちの興味に合わせた新しい活動を積極的に取り入れること</u>を提案します。</p> <p>例えば、ボルダリング、スケートボード、BMX など、個人の技術を磨き表現するエクストリームスポーツや、戦略的思考やチームワークを養い、IT スキルの向上にもつながる E スポーツなど、子どもたちからの人気の高い種目の導入を検討すべきと考えます。</p>	<p>新たな種目の導入には、安全管理や指導者・活動場所の確保、費用負担などの課題があります。一方で、「楽しむこと」や「挑戦すること」を重視した活動の場は、子どもたちの自己肯定感や社会的つながりの向上に意義があると考えます。</p> <p>いただいたご意見は、今後の体制構築の参考とさせていただき、生徒の活動の場の確保について推進計画に示します。</p>